

2023年10月3日

株式会社アマダ

株式会社アマダマシナリー

「メカトロテックジャパン(MECT)2023」に出展

最新加工技術と自動化、環境対応のソリューションを紹介

アマダグループは、10月18日(水)から21日(土)まで、ポートメッセなごやで開催される「メカトロテックジャパン(MECT)2023」に出展します。今回「FOR YOUR FUTURE」をテーマに、昨今の少子高齢化に伴う労働者不足、熟練技能の継承や脱炭素化に向けた最新のソリューションを紹介します。

アマダは、出展するすべてのマシンに「AMNC 4ie」を搭載。誰でもより簡単に、どこでも効率よく使える環境にやさしいマシンへと進化した各商品のデモンストレーションを行います。さらに、各マシンを新製造 DX ソリューション「LIVLOTS」に接続することで、CAD・CAM とマシンの連携による負荷状況の把握、進捗や在庫管理など工場全体の見える化をご提案します。「EML-2512AJe」は、最先端の支援機能「レーザ・インテグレーションシステム」を新たに搭載、始業前点検の自動化や加工不良からの自動復旧を実現し、ダウンタイムゼロを目指します。「EGB-6020ATCe」は、作業者に追従して動く「タブレット HMI」を搭載。作業の場面に合わせて加工ガイダンス表示や突き当りモニター表示に切り替えることで、初心者の方でも効率よく曲げ加工を行います。「FLW-3000ENSISe」は、AI により溶接線を自動補正する「AI-TAS」機能や、レーザ加工機のノズル高さを調整する「ノズルギャップ自動調整機能」で、プログラム補正の自動化を提案します。

アマダマシナリーは、研削加工のデジタル化や自動工具交換・被加工物交換ロボットを搭載した自動化により、誰でも効率的に高精度加工を可能にしたマシンをご提案します。「DPG-150」は、独自の映像技術を活用したデジタルプロジェクターを搭載。自動計測や補正加工機能により、誤差分の補正加工も自動で行います。「MEISTER-G3 UP」は、1 チャックで多面連続加工を可能にした高精度、高生産を実現した加工をご覧いただけます。

■主な出展内容

社名	ブース	商品名
アマダ	新第1 展示館	ファイバーレーザ搭載 高速パンチ複合マシン EML-2512AJe
		全自動金型交換装置搭載電動サーボベンディングマシン EGB-6020ATCe
		ファイバーレーザ溶接システム FLW-3000ENSISe
		新製造 DX ソリューション ソフトウェア LIVLOTS
		デジタルプロファイル研削盤 DPG-150
アマダ マシナリー		高精密成型研削盤 MEISTER-G3 UP

■テクニカルセミナーのご案内

日時	テーマ	登壇者	場所
10月20日(金) 13:00 ~ 13:50	研削盤自動化対応のご案内	株式会社アマダマシナリー 研削技術部 研削実証加工グループ 小塚 正啓	新第1展示館 ホール内

ご参考

アマダグループ「MECT2023」特設サイトは以下よりご覧ください。

<https://www.sheetmetal.amada.co.jp/event/MECT2023/>

以上

※ 掲載の情報は予告なく変更される場合があります。